

■ 秋田剣道の草分け

上遠野 秀忠

かどの ひでただ

出身地 横手市

1854年（安政元年）～1933年（昭和8年）

けんじゆつ そうじゆつ い あいじゆつ じゆじゆつ ほうじゆつ
剣術、槍術、弓術、馬術、居合術、柔術、砲術

を学ぶ。新天流剣術 12世師範となった後、全国

武者修行をする。大日本武徳会から槍術、剣道の

範士称号を受けた。秋田では学校、警察などで指導。



年譜

- 1854年 横手市に生まれる。幼名・馬之助。
- 1870年 新天流剣術を免許。
- 1873年 新天流第12世師範となる。
- 1884年 直心影流榊原健吉の塾頭となり、全国武者修行。
秋田県御用掛、横手警察署撃剣教師となる。
- 1907年 秋田県警察撃剣教師、秋田中学校・秋田工業学校・
秋田県師範学校講師となる。
- 1925年 大日本武徳会から槍術範士の称号を受ける。
- 1926年 大日本武徳会から剣道範士の称号を受ける。
- 1933年 秋田市で没。79歳。